



2026年5月12日

各 位

会社名 川 辺 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 岡野 将之  
(コード番号：8123 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役経営管理統括本部長  
有田 二郎  
電話 03-3352-7110

## 2026年3月期 個別経営成績の前事業年度実績値との差異に関するお知らせ

2026年3月期決算における個別経営成績の前事業年度実績値との差異に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 2026年3月期 個別経営成績の前事業年度実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
2025年3月期(A)	12,036	235	385	359	196円75銭
2026年3月期(B)	12,419	146	284	157	86円41銭
増減額(B-A)	383	△89	△101	△201	
増 減 率	3.2	△37.8	△26.3	△56.1	

### 2. 差異の理由

当社の当事業年度における業績につきましては、前年同期と比べ売上高は前年同期比103.2%と増加いたしました。また、利益面におきましては、為替変動に伴う原材料コストの上昇や人件費の増加に加え、エネルギー価格上昇等の影響を受けたものの、生産拠点の効率化、在庫水準の適正化および販管費のコントロールを継続したことにより、収益性の維持・改善を図りました。

売上総利益におきましては、前事業年度から継続しているグループ連携によるコスト対策および商品価格の見直しを行った結果、売上総利益率は前年同期と比べ2.1ポイントを上回る結果となり、大幅な増加となりました。

一方、販売費及び一般管理費につきましては増加した結果となりましたが、これは前事業年度に引き続き、新規案件に対しての先行投資によるものであります。その結果、営業利益、経常利益は共に、前年同期と比べ減少となりました。

当期純利益におきましては、前年同期比43.9%と減少の結果となりました。これは、前第2四半期会計期間に減資手続きを行い、繰延税金資産の計上を見直しし、法人税等調整額の戻し入れが発生したことに加え、当事業年度における繰越欠損金の一部使用により法人税等調整額を計上した影響によるものであります。

以上